

## 今月のみことば 2025年9月

神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってください。 (ヨハネの黙示録21章4節)

### 本の紹介シリーズ 9月のバラ

ジャネット・ウインター 文・絵 / 福本友美子 訳 / 日本図書センター

2001年9月11日、世界貿易センタービルに2機の飛行機が激突し、ツインタワーと呼ばれる2つの高層ビルが崩れ落ちました。同時多発テロと呼ばれる事件の始まりで、貿易センタービルの爆発で犠牲となったのは2,753名もの人々でした。

放映されたニュースを見て、巨大なビルが倒壊する映像と被害の大きさに、全世界が驚愕しました。

当時、ニューヨークにあるラガーディア空港に二人の姉妹が到着しました。

姉妹は、南アフリカでバラを育てて売る仕事をしており、国際園芸博覧会に出品するため、2,400本のバラを持ってニューヨークに来たのです。ところが、この事件のために博覧会は中止となり、ホテルは満室、帰国便は全てキャンセルとなりました。空港で途方に暮れていた二人に声をかけた紳士がいました。ファースト・ユナイテッド・メソジスト教会の人で、困っている旅人に宿を提供しようと空港にやってきたのです。

その夜、二人はベッドで休むことができました。親切なお返しにバラを差し出した二人を、彼はユニオン広場に連れていってくれました。二人はそのバラを丁寧に1本ずつ置いていき、2つのビルの形にしました。悲しみに涙を流す多くの人々が哀悼の意を込めた2,400本のバラを見て、どんなにか慰められたことでしょう。

この光景を見た著者は誰がバラを置いたのかを調べて、この絵本「9月のバラ」を描いたのです。

聖書には、弟ラザロが死んでしまって悲しんでいる姉妹マルタとマリアの姿を見て、涙を流されたイエスの姿が記されています。死を前になす術のない愛する友の姿に、イエスご自身も涙を流されました。しかし、それで終わりではありませんでした。

イエスは墓に埋葬されていた人に向かって「ラザロよ、出てきなさい。」と叫ばれました。

すると、死んでいたラザロが手足、顔を布で巻かれた姿で出てきました。イエスはマルタとマリアの悲しみの原因である死からラザロを解放されました。イエスご自身は人間の罪のために十字架で死なれましたが、3日目によみがえり、死に完全に勝利されました。

罪と死から解放してくださるイエスこそ救い主、真の神様なのです。

この方を受け入れる人にはさらなる希望の約束が与えられています。

「神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってください。もはや死はなく、悲しみも、叫び声も、苦しみもない。以前のものが過ぎ去ったからである。」ヨハネの黙示録21章4節 (T)

